

統計

●一九一八年上半期に於ける北米合衆國製

鐵業の一斑

最近發行に係る北米鐵鋼協會の統計表に據るに、昨年の上下半期共に同國の銑鐵製出量は千九百萬噸を超過せしに、本年の上半期は僅かに千八百二十二萬七千七百三十噸にして、又木炭製銑鐵は昨年の上半期十八萬二百三十五噸、下半期は十九萬六千二百九十噸なりしに、本年の上半期は十七萬三千三百九十四噸なりといふ。今其の詳細を示すときは、以下諸表の如し。

(1) 各種銑鐵の製出量

州名	熔鑄爐		製出量 (噸)		鏡鐵、滿俺鐵、硅素鐵、 磷化鐵其の他を含む	
	一九一八年 六月末 日現在 熔鑄爐 計	一九一七年 年上半期	一九一八年 年上半期	一九一七年 年下半期	一九一八年 年上半期	一九一七年 年上半期
マサチューセッツ	一	一	一	一	一	一
コネクチカット	二	二	二	二	二	二
ニウ、ヨーク	二	二	二	二	二	二
ペンシルヴァニア	二	二	二	二	二	二
メーリー、ランド	二	二	二	二	二	二
ヴァージニア	二	二	二	二	二	二
アラバマ	二	二	二	二	二	二

(2) 骸炭製銑鐵の製出量

州名	熔鑄爐		製出量 (噸)		鏡鐵、滿俺鐵、硅素鐵、 磷化鐵其の他を含む	
	一九一八年 六月末 日現在 熔鑄爐 計	一九一七年 年上半期	一九一八年 年上半期	一九一七年 年下半期	一九一八年 年上半期	一九一七年 年上半期
マサチューセッツ	一	一	一	一	一	一
コネクチカット	二	二	二	二	二	二
ニウ、ヨーク	二	二	二	二	二	二
ペンシルヴァニア	二	二	二	二	二	二
メーリー、ランド	二	二	二	二	二	二
ヴァージニア	二	二	二	二	二	二
アラバマ	二	二	二	二	二	二

カリフォルニア	一	一	一	一	一	一
ワシントン	一	一	一	一	一	一
オレゴン	一	一	一	一	一	一
コロラド	一	一	一	一	一	一
アイダホ	一	一	一	一	一	一
ミネソタ	一	一	一	一	一	一
ウイコンシン	一	一	一	一	一	一
ミシガン	一	一	一	一	一	一
インディアナ	一	一	一	一	一	一
イリノイ	一	一	一	一	一	一
オハイオ	一	一	一	一	一	一
テネッシー	一	一	一	一	一	一
ミズシッピ	一	一	一	一	一	一
ケンタッキ	一	一	一	一	一	一
ウエストヴァージニア	一	一	一	一	一	一
テキサス	一	一	一	一	一	一
デラウェア	一	一	一	一	一	一
ジョージア	一	一	一	一	一	一
チロ	一	一	一	一	一	一

州名	熔鑛爐	製出量 (噸)	鏡鐵、滿倫鐵、硅素鐵、 磷化鐵、其の他を含む
アラバマ	三〇	一四七、五〇六	一、四八、七七八
ウエスト・ヴァージニア	三三	一四、四〇〇	一、二七、三九〇
ケンタッキー	四四	二八、二五八	二、七二、八八八
テネッシー	九二	二〇〇、八七四	一、六八、三三四
オハイオ	六四	四、三九七、〇八	四、〇九、六〇三
イリノイ	七二	一、六四、七七八	一、五〇、五二二
インディアナ	二二	一、二八、〇一七	一、二八、〇一七
ミシシッピ	三三	一、二六、三三六	一、二六、三三六
ウイスクンシン	四三	一、四三、〇〇〇	一、四三、〇〇〇
ミネソタ	三三	一、四三、〇〇〇	一、四三、〇〇〇
アイオワ	三三	一、四三、〇〇〇	一、四三、〇〇〇
コロラド	三三	一、四三、〇〇〇	一、四三、〇〇〇
ロシントン	三三	一、四三、〇〇〇	一、四三、〇〇〇
オレゴン	三三	一、四三、〇〇〇	一、四三、〇〇〇
カリフォルニア	三三	一、四三、〇〇〇	一、四三、〇〇〇

備考 本表には電氣爐應用の合金鐵をも含む

(3) 無烟炭及無烟炭と骸炭とを混して製せる銑鐵量

州名	熔鑛爐	製出量 (噸)	鏡鐵、滿倫鐵、硅素鐵、 磷化鐵、其の他を含む
アラバマ	三〇	一四七、五〇六	一、四八、七七八
ウエスト・ヴァージニア	三三	一四、四〇〇	一、二七、三九〇
ケンタッキー	四四	二八、二五八	二、七二、八八八
テネッシー	九二	二〇〇、八七四	一、六八、三三四
オハイオ	六四	四、三九七、〇八	四、〇九、六〇三
イリノイ	七二	一、六四、七七八	一、五〇、五二二
インディアナ	二二	一、二八、〇一七	一、二八、〇一七
ミシシッピ	三三	一、二六、三三六	一、二六、三三六
ウイスクンシン	四三	一、四三、〇〇〇	一、四三、〇〇〇
ミネソタ	三三	一、四三、〇〇〇	一、四三、〇〇〇
アイオワ	三三	一、四三、〇〇〇	一、四三、〇〇〇
コロラド	三三	一、四三、〇〇〇	一、四三、〇〇〇
ロシントン	三三	一、四三、〇〇〇	一、四三、〇〇〇
オレゴン	三三	一、四三、〇〇〇	一、四三、〇〇〇
カリフォルニア	三三	一、四三、〇〇〇	一、四三、〇〇〇

(4) 木炭製銑鐵の製出量

州名	熔鑛爐	製出量 (噸)	鏡鐵、滿倫鐵、硅素鐵、 磷化鐵、其の他を含む
アラバマ	三〇	一四七、五〇六	一、四八、七七八
ウエスト・ヴァージニア	三三	一四、四〇〇	一、二七、三九〇
ケンタッキー	四四	二八、二五八	二、七二、八八八
テネッシー	九二	二〇〇、八七四	一、六八、三三四
オハイオ	六四	四、三九七、〇八	四、〇九、六〇三
イリノイ	七二	一、六四、七七八	一、五〇、五二二
インディアナ	二二	一、二八、〇一七	一、二八、〇一七
ミシシッピ	三三	一、二六、三三六	一、二六、三三六
ウイスクンシン	四三	一、四三、〇〇〇	一、四三、〇〇〇
ミネソタ	三三	一、四三、〇〇〇	一、四三、〇〇〇
アイオワ	三三	一、四三、〇〇〇	一、四三、〇〇〇
コロラド	三三	一、四三、〇〇〇	一、四三、〇〇〇
ロシントン	三三	一、四三、〇〇〇	一、四三、〇〇〇
オレゴン	三三	一、四三、〇〇〇	一、四三、〇〇〇
カリフォルニア	三三	一、四三、〇〇〇	一、四三、〇〇〇

(5) 燃料に依り區分したる銑鐵の生産量

州名	熔鑛爐	製出量 (噸)	鏡鐵、滿倫鐵、硅素鐵、 磷化鐵、其の他を含む
アラバマ	三〇	一四七、五〇六	一、四八、七七八
ウエスト・ヴァージニア	三三	一四、四〇〇	一、二七、三九〇
ケンタッキー	四四	二八、二五八	二、七二、八八八
テネッシー	九二	二〇〇、八七四	一、六八、三三四
オハイオ	六四	四、三九七、〇八	四、〇九、六〇三
イリノイ	七二	一、六四、七七八	一、五〇、五二二
インディアナ	二二	一、二八、〇一七	一、二八、〇一七
ミシシッピ	三三	一、二六、三三六	一、二六、三三六
ウイスクンシン	四三	一、四三、〇〇〇	一、四三、〇〇〇
ミネソタ	三三	一、四三、〇〇〇	一、四三、〇〇〇
アイオワ	三三	一、四三、〇〇〇	一、四三、〇〇〇
コロラド	三三	一、四三、〇〇〇	一、四三、〇〇〇
ロシントン	三三	一、四三、〇〇〇	一、四三、〇〇〇
オレゴン	三三	一、四三、〇〇〇	一、四三、〇〇〇
カリフォルニア	三三	一、四三、〇〇〇	一、四三、〇〇〇

備考 ×中には木炭と骸炭とにて製せしもの若干を含む

(6) 鹽基性銑鐵の生産量

州名	熔鑛爐	製出量 (噸)	鏡鐵、滿倫鐵、硅素鐵、 磷化鐵、其の他を含む
アラバマ	三〇	一四七、五〇六	一、四八、七七八
ウエスト・ヴァージニア	三三	一四、四〇〇	一、二七、三九〇
ケンタッキー	四四	二八、二五八	二、七二、八八八
テネッシー	九二	二〇〇、八七四	一、六八、三三四
オハイオ	六四	四、三九七、〇八	四、〇九、六〇三
イリノイ	七二	一、六四、七七八	一、五〇、五二二
インディアナ	二二	一、二八、〇一七	一、二八、〇一七
ミシシッピ	三三	一、二六、三三六	一、二六、三三六
ウイスクンシン	四三	一、四三、〇〇〇	一、四三、〇〇〇
ミネソタ	三三	一、四三、〇〇〇	一、四三、〇〇〇
アイオワ	三三	一、四三、〇〇〇	一、四三、〇〇〇
コロラド	三三	一、四三、〇〇〇	一、四三、〇〇〇
ロシントン	三三	一、四三、〇〇〇	一、四三、〇〇〇
オレゴン	三三	一、四三、〇〇〇	一、四三、〇〇〇
カリフォルニア	三三	一、四三、〇〇〇	一、四三、〇〇〇

備考 (1)には電氣を應用し製せる合金鐵を含む
(2)には無烟炭と骸炭とを混して製せる銑鐵を含む
(3)には木炭と骸炭とを混して製せるもの若干を含む

統計

ペンシルヴァニア、アルゲニー	一七九、三三六	一九〇、三三八	一六四、〇三四
同 他の諸縣	二、三三〇、三三七	二、三三〇、六六一	二、一五七、六六六
ヴァージニア、アラバマ、ケンタッキー	七、七〇、六六七	七、四八、七九五	六、五五、〇一九
オハイオ	一、四二二、三三四	一、五七五、〇五六	一、五四四、六三〇
インディアナ、イリノイス	一、四六六、六六七	一、六〇一、三三八	一、六二七、八八九
ミシガン、ミネソタ、ミズリー	三〇八、一〇四	二、七六、八五三	三、九七、六四四
コロラド、ワシントン	八六、〇六四	九、〇五、一〇五八	八、六二、六六二
計			

(7) ベセマー製及低含有燐銑鐵の生産量

州 別	一九二七年上半年	一九二七年下半年	一九二八年上半年
ニュ、ヨーク。ニュ、デラジャー	三、四一、三五四	三、五四、四八四	一、九三、〇六三
ペンシルヴァニア	二、九四、三六一	二、七四、一四六	二、六〇、三〇六
メリーランド	二、四六、六五二	一、七五、九一六	一、七〇、一五三
ウエスト、ヴァージニア。ケンタッキー。デネツシー。アラバマ	二、四九、四三七	二、三八、〇八二	二、〇一、七三六
オハイオ	二、二五、九一〇	二、〇七、四六四	一、八七、八六九
イリノイス。ウイスコンシン。	一、七三、四三二	一、八八、六二四	九、四〇、七三〇
ミネソタ。コロラド。	七、〇四、四三六	六、六七、三三〇	六、〇〇、六七〇
計			

(8) 鑄造用銑鐵及硅素鐵の生産量

州 別	一九二七年上半年	一九二七年下半年	一九二八年上半年
マサチューセツト、コネクチカ	四、三〇、五	六、三三	五、四〇
ツト	二、七、一五五	三、六九、四四	三、〇、一五二
ニュ、ヨーク。ニュ、デラジャー	四、一七、〇八八	五、九八、八二	三、四〇、四九
ペンシルヴァニア	二、三六、四九	二、八五、四三	二、五五、三九
メリーランド。ヴァージニア。ウ	二、九六、一七	三、三、四〇	二、七、九五六
エスト、ヴァージニア。	一、八七、〇六八	一、四八、〇九七	一、七、四〇九
ジョージア。ケンタッキー。	七〇一、八八六	六、九八、九六五	五、九二、五八一
テネツシー	三、〇、六〇三	三、三、七〇九	三、七、五七〇
アラバマ	三、八、四四	三、二、二九	二、六、二八一
オハイオ	一、七六、一四三	一、九八、八五三	一、七八、七八一
インディアナ。イリノイス			
ミシガン			

ウイスコンシン	一、四三、三五八	一、三九、四八七	一、四〇、五八
ミネソタ。ミズリー。アイオー	四、五、七三四	七、四八、八〇	七、〇、五
コロラド。カルフォルニア	二、六〇、二四八	二、七三、五八二〇	二、五二、八三二
計			

(9) 可鍛性銑鐵の生産量

州 別	一九二七年上半年	一九二七年下半年	一九二八年上半年
ニュ、ヨーク。ニュ、デラジャー	七、八〇、六	七、一、五九	八、〇七、四五
ペンシルヴァニア	三、八、一七六	三、五、〇三一	六、二七、九七
オハイオ	二、〇五、〇九	三、五、三三八	二、二、五六七
アラバマ。イリノイス。ミシガ	一、八八、九〇三	一、七〇、六五九	二、五二、〇九
ン。ウイスコンシン。ミズリー	五、九、九二	五、〇五、九七	六、〇七、三八
計			

(10) 攪鍊爐用鑄物鐵(下等品)の生産量

州 別	一九二七年上半年	一九二七年下半年	一九二八年上半年
ニュ、デラジャー	三、六、七	二、八、三	七、六、二九
ペンシルヴァニア	九、八、九二〇	四、七、七四九	七、四、四五七
ヴァージニア	二、二、四七	三、五、四	一、二、三
テネツシー	一、六、四三	一、五、六〇	四、〇、二二
アラバマ	七、五、四五一	五、三、五四	七、三、二六
オハイオ	一、九、九二四	二、四、六、七三	一、九、七、六六
計			

(11) 鏡鐵及滿俺鐵の生産量

州 別	一九二七年上半年	一九二七年下半年	一九二八年上半年
ニュ、ヨーク。ニュ、デラジャー。ペンシルヴァ	二、〇、四三	二、四三、六六八	(鏡鐵) 八、五、一七
ニア。メリーランド。ヴァージニア。アラバマ。	二、〇、四三	二、四三、六六八	(滿俺鐵) 一、五、〇、五二
イリノイス。コロラド。ワシントン。カル	二、〇、四三	二、四三、六六八	同
フォルニア	二、〇、四三	二、四三、六六八	右
計			

(12) 其の他の種類に屬する銑鐵生産量

州 別	一九二七年上半年	一九二七年下半年	一九二八年上半年
コネクチカツト。ニュ、ヨ	三、三、八	一、五、五三	八、〇、六
ク。ニュ、デラジャー	八、八、〇	九、八、一	九、四、二
ペンシルヴァニア			

メリーランド、ヴァージニア、ウエスト、ヴァージニア、テネシー、ジョージア、アラバマ、オハイオ、イオ、インディアナ、イリノイ、ミシガン、ウイスコンシン、ミネソタ、ミズーリ、コロラド、ワシントン、カルフォルニア。

計

一三、一六四	二五、三九	一七、〇〇九
二〇、五五五	八	四六、五二
三八、五二	三三、〇四五	三三、六一
七四、四三	一七、七九	四三、三八

(13) 販賣用及自家用に製したる銑鐵の種類

種

類

販賣用

自家用

計

鑄基性銑鐵	二、四、〇〇〇	七、四、五、六、七	八、六、七、六、九
ベセニ製及低含有燐銑鐵	七、九、四、〇二	五、三、〇、一、三	六、〇、〇、六、〇
鑄造用銑鐵(硅素鐵を含む)	二、四、八、四、三	六、〇、〇、九	二、五、八、七、三
可鍛性銑鐵	五、六、三、七九	四、四、〇、九	六、〇、七、三、八
攪鍊爐用鑄物鐵	八、〇、四、三	一、七、一、九、四	一、九、七、六、六
フエロ、マンカニース	六、七、六、五九	八、四、三、九二	一、五、二、〇、五
スピリゲル、アイゼン	六、八、四、九	一、六、六、三八	八、五、一、七、七
其の他の種類	一四、四、〇一	一、八、一、三、六	四、三、五、三八
計	五、三、六、一、四、五	一、三、〇、〇、一、四、五	一、八、三、七、七、〇

●一九一八年八月中レーク地方の鐵鑛積出量

レーク、シユペリオル地方より本年八月中積出したる鐵鑛の噸數莫大なりしも、之か前月の六月及七月と比較するに著しく多からず。其の全噸數は九百七十二萬五千三百三十一噸にして、昨年同月積出量即ち千十四萬六千七百八十六噸に對し、實に四十二萬四千四百五十五噸(四、一五%)の減額なり。今一九一七年と比較對照すれば左の如し。

積出地名	一九一八年八月	一九一七年八月	一九一八年八月末迄の全噸數	一九一七年八月末迄の全噸數
------	---------	---------	---------------	---------------

エスカナバ	一、六、六、六、〇	九、五、二、二、〇	四、〇、二、四、八、一	四、〇、九、九、九、一
マールケット	五、二、〇、七、五	六、九、四、四、六	二、七、六、〇、九、二	一、八、九、九、〇、三

統計

アツシユ、ランド	一、二、〇、九、九、四	一、三、八、二、一、八	四、五、八、二、五、〇	四、四、五、九、二、三
シユペリオル	二、一、四、六、六、九	二、四、四、六、三、三	九、一、九、七、九、三	八、二、〇、三、二、六
テユルース	三、一、四、三、八、〇、六	三、三、六、二、五、四	一、三、一、五、六、八、九、三	一、一、九、九、九、〇、二
ハルボア、スプリング	一、五、四、七、五	一、五、六、七、六	六、一、〇、九、三、五、六	五、九、〇、八、一、五、三
計	九、七、五、三、三	一、〇、一、四、六、七、六	三、九、三、四、三、六、四	三、六、五、三、五、五、四
一九一八年(減額)	四、二、四、五、五			
同(増額)			二、八、〇、七、〇	

●一九一七年米國に對し以太利よりの鐵鋼類輸入量

一九一七年中以太利より米國に向け輸入したる鐵鋼類の全額(佛噸)を示し、之を一九一六年及其の前年と對照すれば次表の如し。

種類	一九一五年	一九一六年	一九一七年
層金	二六、一、四、六、八	三、四、二、七、〇、六	二、二、六、九、五、八
銑鐵	二、四、〇、五、三、五	三、〇、二、三、三、三	三、一、五、九、五、四
鑄造品	六、七、六、五	三、二、一、八	四、〇、一、四
フルーム及ビレット	六、四、〇、三、二	二、五、九、八、二	四、二、八、九、四
桿、丸棒其の他	七、二、四、七、〇	一、五、九、五、五、二	四、二、〇、四、四、二
厚板及薄板	二、二、二、三、二	二、四、七、八、九	五、二、三、七、六
軌條	一、八、七、一	一、〇、四、六、九	三、六、三、〇、三
管類	六、四、三、八	六、四、五、二	七、九、二、五
鍍錫鐵其の他	一、五、三、二、七	一、八、八、〇、六	三、二、〇、七、七

一九一七年に在りては銑鐵、桿狀及圓棒並軌條の輸入額を著しく増加し、又工作機械の如きも一九一六年は二萬二千四百八十八噸、其の前年は六千六百九十噸なりしに、昨年は一萬五千六十九噸を輸入せり。

●瑞西に於ける鐵鋼の產出量(一九一八上半年)

鉄	三六〇〇(佛噸)	ベセマー製鑄鋼塊	一四三〇〇(佛噸)
鍛	二六〇〇(同)	平	一三三〇〇(同)
鐵	二六〇〇(同)	爐	製
精製鐵鋼類	二六〇〇(同)	同	

にして之を一九一七年の同期に比較すれば稍々減少したり。而して本年三月盡日迄の坩堝爐製及電氣爐製の鑄鋼塊は二千二百佛噸なりと雖、其の以前に遡りては各種に別つを得ず。現在の熔鑄爐は總數一三九基にして其の内一〇八基、ランカシア型爐二四一基中一五〇基は本年三月末日現に作業し居りて、ベセマー式轉爐二四基の内七基及平爐式熔鑄爐八七基中五六基は上半期の終りに於て尙製鋼作業を繼續しつゝありたり。

●一九一八年八月中に於ける北米合衆國鑄鋼

塊產出量 (噸)

北米鐵鋼協會の調査に係る統計表に據れば、八月中に於ける鑄鋼塊の產出量は六月の全作業日數二十五日間にして八月は二十七日間なるに六月と殆と大差なく、七月に比較し甚しく鉄鐵の產出量を減したりといふ。次表は過去十五ヶ月前に遡りて同國二十九製鋼會社の鑄鋼塊產出量を示すなり。

年月	種類	平	爐	ベセマー	其の他	計
一九一七年六月		二二六五七二		八〇九、五二	八六〇五	三〇八三九二

一九一八年	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月
自一月	二二五、四七九	二二五、〇三三	二二五、五五五	二二五、七五四	二二五、三八	二二五、八三三	二二五、三六六	二二五、三三三	二二五、〇四八	二二五、七九四	二二五、一三三	二二五、二八八	二二五、一五四	二二五、〇〇〇
至八月	七七一、七一	八六、八七三	七七一、〇六四	八七〇、四九四	七七一、四六九	五二四、〇八四	四三九、五八八	四三九、四三七	七六、三三五	七六、三三九	七六、二四四	七六、三六〇	七六、四九七	七六、八八〇
英國鐵鋼材及機械類輸出	九四、五五	八、三三三	六、六六九	五、六六七	九、五五〇	一三、八八六	一〇、九一〇	一四、〇五一	一六、〇七八	一六、一七	一五、八五八	一五、三三八	一七、〇九三	一七、六三三
	二九、九二五	三、三三三	二、九七九	三、三三三	三、三三三	二、三三三	二、三三三	二、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三

●一九一八年 自一月 英國鐵鋼材及機械類輸出 入量

英國に於ては本年七月の商況に據り其の當時鑄鋼塊、鍛鋼塊其の他鋼材、鍛鐵材及厚さ八分の一寸以上の鋼板並鐵板は之か輸入量の減退するに拘らず國內の需要増加することあるも、尙聯合諸國に多類を交附すべき餘裕ありと觀測せられしか、果して八月に到るも依然此の趨勢を維持して前月と大差なく、鑄鋼塊、短鋼棒及鋼材等は輸出入共に振はす、特に短鋼棒、鋼材の如きものの輸出は一九一七年と比較すれば著しく減退せり。而も既に八ヶ月間の輸出量は一九一六年間の金額を超過せるなり。昨年短鋼棒を多量に輸出せしは佛國及伊太利の急需に應ずるか爲にして、北米

合衆國の如きも自然其の餘波を蒙れり。

英國に輸入せらる重要な鐵、鋼材は銑鐵、線材、管類にして、多く輸出するは銑鐵、線類、鋅類、鑄造品及鐵道用材とす。次表には機械類を含むるも、一九一〇年及一九一三年を加へたるは戦争前の商況を示すと同時に之か影響を知らんか爲なり。

自一月 至八月 鐵及鋼類の輸出入量(噸)

年	次	輸入量	輸出量	年	次	輸入量	輸出量
一九一〇年		八五、七九三	三〇、五五三	一九一六年		五二、〇二二	二四、五二八
一九一三年		一、四六、七九四	三、三六、〇三三	一九一七年		三七、四三六	一七、〇六、〇七五
一九一四年		一、四三、八二四	二、九四、三六四	一九一八年		一八、八七三	一、二九、〇五〇
一九一五年		六六、三九	二、〇八、七六六				

自一月 至八月 機械其の部品輸出入量(噸)

年	次	輸入量	輸出量	年	次	輸入量	輸出量
一九一〇年		四、五、六二五	四、三、六〇三	一九一六年		五、九、六六	二、五、三三八
一九一三年		七、三、五三	四、九、九一七	一九一七年		四、五、九三七	一、九、三六四
一九一四年		七、三、五五	四、七、六七一	一九一八年		五、二、三三	一、三、三九七
一九一五年		六、三、五	三、九、一〇九				

備考 本表には汽機、電氣機械(ケーブル其の他装置用の器具を除く)農業、採鑛、縫物に屬するもの並汽罐其の他を含む船舶、自動車及航空機等に据付くる汽機、汽罐等を含ます。

●輸出入貨物品別表(大藏省發行の大正七年八月外國貿易月)
 表中鐵及鋼に關するもの左表の如し

第一輸出貨物品別表

内國產品	大正七年八月		大正七年累計		大正六年八月累計	
	數量	價額(圓)	數量	價額(圓)	數量	價額(圓)
鐵塊及錠(斤)	一、五九九、二一九	三四四、五二八	六、六四三、三六〇	一、四八八、九五五	二、三四一、四九八	一八七、七五三
條竿及板(斤)	一一、一四三、一四〇	三、二八三、二八三	三〇、九九三、六八〇	九、五一〇、三八〇	一五、二七五、五九三	二、七二三、二九七
線索(斤)	九九一、三八五	六五九、六九〇	五、四二七、八〇九	三、六三五、七九一	七、三九五、三七七	二、二四六、七四〇
筒及管(斤)	六二〇、七八七	二〇五、四八〇	四、〇三〇、八七七	一、四四六、〇三三	一〇、〇一二、六五三	一、二三四、七七七
鐵鍋及鐵釜		三八、二〇三		二四四、〇八一		一八四、三三〇
鐵製品		二、五二七、三五五		一、六一七、七七七		一〇、〇九三、八一
人力車(輛)	二五九	一三、八二七	一、八六七	九五、四三八	五、三二〇	二〇九、五二四
船舶(汽船)	三	三、四〇四、一七七	二六	六三、九七〇、〇四九	六六	五七、一五三、六六〇
機械同部分品及附屬品		一、三三七、四八四		八、一五一、八六三		五、五七九、八一三
炭(噸)	一七六、三三五	二、五二八、八二三	・一、五〇九、五二五	二〇、九七九、四八七	一、八四七、九七五	一六、二五七、四三五
石炭(噸)	四、八七四	一八、五三三	四、七六三	二四三、五六四	一九九六	四八、〇六九

第二輸入貨物品別表

外國產品	大正七年八月		大正七年累計		大正六年八月累計	
	數量	價額(圓)	數量	價額(圓)	數量	價額(圓)
鐵鑛(擔)	六八三、一八四	一、四三七、七三三	三八三六、三三二	六、〇三五、八四三	三〇九九、七一二	一、三三五、三三一

一二四七

外 國 產 品	大正七年八月		大正七年累計		大正六年八月累計	
	數 量	價 額(圓)	數 量	價 額(圓)	數 量	價 額(圓)
鐵道建設材料(其の他)	五、八五五、七〇一	八七九、六九一	八八、六八八、九一三	一一、七四八、九七二	四五、四八七、六五四	四、四八六、五六五
電線支柱及同支架用材料	—	—	一一、〇八七	一〇、九〇六	二、九〇五	一、九八〇
家屋橋梁船舶等建設材料	四七、三五六	一六、五四二	三、六五一、六五八	八四、七三六	一一、二三五、五一五	二、三三、二一四
鐵道車輛及同部分品	—	四二五、五六四	—	一、八四三、四三七	—	六九一、七〇八
自動車及同部分品	二〇三	七五、三五四	一、〇七四	四、〇六三、七〇六	四七三	一、三七〇、三九五
自 轉 車	一六三	一九、〇七三	九一九	一七六、一三八	四九六	七二、八六三
汽 船 (船齡十年以下)(隻)	—	五〇〇、〇〇〇	五	五三、一六〇	—	一五〇、〇〇〇
同 (其 他)(隻)	—	—	一〇	二、六七八、三五五	三	二、一六四、六〇五
汽罐同部分品及附屬品	—	一、二六、八五七	—	四、八四四、〇八二	—	一、一九四、〇八八
フューエルエコノマイザー(斤)	—	—	五九二、一七五	九五、一九五	一、四八三、五七九	一六九、三八二
蒸 氣 機 關	七六、一七六	三五、八六三	三八四、五六八	二二五、〇九五	六二六、四九七	二五七、八四一
瓦斯、石油、熱氣機關	二六、五七四	四二、七二四	二五〇、九七〇	三三、一〇五	一三七、九六九	一七八、三七三
ウオータータービン及ベルトン水車	—	—	三九、四一九	二〇、四九一	二九三、九六三	一六六、五八〇
發電機電動機類	三〇三、五四九	三三六、五四八	一、九四八、九九六	一、七九九、〇五〇	九三三、三六八	七〇八、〇八三
縫 衣 機	二七〇、二四九	二四、五六八	一、七五五、二二二	一、六四三、四九九	五七八、八七五	四八八、〇八三
金屬工及木工機械	六九七、七八五	五六、七六五	五、六六七、六二九	四、一五一、七七七	三、一七四、四六〇	一、八九六、〇八三
紡 績 機	一、六八八、〇八五	九四一、一六二	一〇、五五一、七二七	四、五六六、四九四	九、七五九、〇〇三	三、一四二、〇八七
石 炭(噸)	五六、七九〇	一、四二七、五八一	五〇、二八五	九、四四三、五五八	四四六、一二六	四、七三五、五八〇
コ ー ク	八五三四	三八〇、三四三	五一、四一五	一、八九九、三三六	二七八五六	八〇九、八六五

●大正七年八月中本邦鐵及重要金屬並石炭產額表（農商務省鑛山局調）

鐵の產出狀況

鑛山名 所在地

大正七年 八月

大正六年 八月

釜石 岩手（銑鋼）

四、〇四九、九
一、〇三九、一

四、七六五、五
一、四五三、三

仙 人 同（銑）

二八三、一

三四四、七

栗 木 同（銑）

一八七、一

一八九、八

重要金屬の產出狀況

重要金屬の名

大正七年 七月

大正六年 七月

金

一三五、八九四

一六四、八二一

銀

四、一三九、六九二

四、八一五、三三七

銅

一一、四七七、九九六

一二、二〇四、七七三

石炭の產出狀況

鑛山名 所在地

大正七年 八月

大正六年 八月

夕張 石狹

八八、五六二

九二、四〇四

眞谷地 同

一五、八六三

一一、四九四

新夕張 同

二四、一九二

二〇、三〇五

空知 同

二六、九九二

二四、九六一

釧路 同

七、六四五

六、一五六

幌 内 同

一三、四六三

一六、三三三

奔 別 同

一九、三四六

一三、三三七

三井登川 同

一二、七一六

一〇、一二五

大夕張 同

三、八六二

七、八七五

三菱美唄 同

三九、七二六

二七、八一七

入 山 同

二七、五七三

二五、二六六

小野田 同

一一、六〇一

一九、三三六

内 郷 同

二六、〇七九

三三、〇一五

王 城 同

三、七六九

六、四一〇

好 間 同

三五、五〇四

三二、五一八

隅 田 川 同

三、七〇八

五、七〇二

平 同

四、八七〇

三、九九六

茨城無煙 同

一三、二四六

一二、七二三

重 内 同

九、七九九

一三、九八六

山口無煙 同

四、九三三

四、五八六

大日本炭礦 同

一二、六三〇

一六、八九一

千代田 同

一一、三六七

七、一五四

松 浦 同

五、七一七

六、二五五

高 島 同

二八、四二五

一三、三九九

松 島 同

三、三〇六

五、九二九

崎 戸 同

二七、〇八六

二六、二〇一

香 燒 同

三、三〇六

五、九二九

福 島 同

一五、一一四

二四、六三八

沖ノ山 同

四、五四七

六、四一八

大嶺海軍 同

一九、四八一

二五、〇二二

東見初 同

二二、五七二

二六、一六八

大 辻 同

一〇、三三三

一二、〇〇一

高 江 同

二二、〇二〇

二四、四八六

新 手 同

二五、四九〇

二五、三八三

新原海軍 同

九、八二〇

八、一九三

岩 崎 同

一二、四九

一二、四九

御徳	新入	三好	大ノ浦	明治	三井本洞	鹽頭	木屋瀬	金田	大峯	三井田川	峰地	豐國	二瀬	忠隈	上山田	鉢田	豆田	三井山野	芳雄	下山田	三池	方城	大隈	高松	高田二坑
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
七、五六〇	二八、八三三	五、二五七	六三、七八九	三九、七五四	一二、二〇八	三二、三一七	八、四二三	一四、七七五	二二、〇七一	六一、三三六	三三、七三二	三〇、一六四	二九、四七九	一九、七四九	一三、二八三	三一、一三二	一一、七五二	三一、〇七八	二〇、九一二	九、九九六	一三八、七六五	一四、六九九	八、八五五	三、三一三	三、七一
七、六二九	二八、四九〇	七、三四三	七二、一八六	四六、八九六	一五、八九九	三九、五五三	九、五九五	二〇、五九二	二八、四二〇	六五、〇九八	五八、七四八	三九、八九三	四七、〇六〇	二七、九四五	一一、八四八	三三、五五三	一三、二五四	三六、六五六	二四、七〇〇	一〇、八七九	一四〇、八二九	一八、八五五	九、九六九	四、五五二	三、九〇一
龜山	旭	三笠	泉水	平山	新目尾	姪濱	福岡	福岡二坑	飯塚	神ノ浦	大峯分坑	高尾三坑	杵島	相知	芳谷	岩屋	久原								
同	同	同	同	同	同	同	同	同	山口	福岡	同	同	佐賀	同	同	同	福岡								
五、四五七	五、七二七	三、八五三	六、六九六	二一、三八〇	六、五三〇	一一、二二三	八、九二六	七、〇九一	二二、九〇三	一一、九三七	七、八九三	七、四四五	三九、六三一	三七、〇九二	三五、五二一	一五、八〇五	九、三三八								
五、八〇四	九、一二二	四、七三〇	六、七三一	八、八三一	四、八四二	一六、一八三	八、四五四	七、五八〇	一四、八五三	九、六五八	四、七六二	五、二四八	三九、一七五	三七、四一四	三七、一六七	二〇、一七七	八、二九九								